

公称 50m競泳プールチェックシート

公 認 No. \_\_\_\_\_

公認年月日 . . .

プールの名称		屋外・室内 (いづれかを○で囲むこと)	プール所有者	
プール躯体の材質		所在地		

チェック内容

(一般・国際いづれかを○で囲むこと)

項目	一般プール	国際プール	申請内容	図面番号	公認測量者所見	日本水泳連盟確認欄	
長さ等	長さ50.01m (片側タッチ板) 50.02m (両側タッチ板) 許容過長値 (0~+10mm)	長さ50.02m (両側タッチ板) 許容過長値 (0~+10mm)	m				
	長さ50.01m (片側タッチ板) 50.02m (両側タッチ板) 許容過長値 (0~+10mm)	長さ50.02m (両側タッチ板) 許容過長値 (0~+10mm)	m				
幅等	レーンの数	6レーン以上	10レーン	レーン	レーン		
	レーン幅	2.50m	2.50m	m	m		
	レーン両端の余幅	0.20m以上で 休息だなの幅以上	0.00m以上で 休息だなの幅以上	休息だなの幅 あるいは奥行き m	休息だなの幅 あるいは奥行き m		
	全幅	15.4m以上	25.0m以上	余幅 m	余幅 m		
水深	1.35m以上 (練習専用プール除く)	2.00m以上	最浅	m	最浅	m	
			最深	m	最深	m	
端壁面の構造	滑り止め仕様 (端壁上端から 水面下0.80m以上まで)	同左	水面下	m	適・不適		
	水面上の立ち上り タッチ板を装着する端壁 0.30m	0.30m	0.	m	適・不適		
レーンライン	幅	0.20m以上0.30m以下	同左	0.	m	0.	m
	色	暗色 (色名記入のこと)	同左	底面色 端壁色	適・不適	適・不適	
	床面	壁端から2.00mまで	同左	有		適・不適	
	端壁	水面上の立ち上り (原則端壁上端まで最低0.10m)	同左	0.	m	適・不適	
クロスライン	底面コースライン両端に1.00m長、 端壁水面下0.3mに0.5m長 15mの位置に0.5m長	同左	有		適・不適		
スタート台	面積	0.50m×0.50m以上	0.50m×0.60m以上	m×m	m×m		
	高さ (水面上)	0.50m~0.75m	同左	0.	m	0.	m
	傾斜角	10度以内	同左	度	度		
	表面仕上げ	滑り止め仕様	同左	有		適・不適	
	ターン側	設置 (練習用プール除く)	設置	有・無		適・不適	
	前方飛込スタート グリッパ	前面・両サイド	同左	有		適・不適	
	背泳ぎ用 スタート握り	水面上0.30m以上で0.60m以下で タッチ板を所定の位置に取り付けて 使用可能な高さ	同左	水面上 0.	m	適・不適	
		水平又は垂直	同左	水平・垂直		適・不適	
	レーン番号	ブロック式4面・連続式前面	同左	有		適・不適	
	配列	右端を1レーンとする。10レーンは0 レーン	右端を0レーンとする			適・不適	
握付	固定式・着脱式の別	同左	固定・着脱		適・不適		
背泳ぎ用ターン標識	両端壁から5.0m	同左	m		m		
	ロープの高さ1.8m	同左	m		m		
側壁の背泳ぎ用チェック標識	壁から各15m	同左	有		適・不適		
不正出発防止用ロープ	スタート台から15.0m	同左	m		m		
	水面上の高さ1.20m以上	同左	m		m		
レーンロープ・ブイ	直径50mm~150mm以下	150mm	m		適・不適		
飛込プールとの間隔	屋外10.0m以上、室内8.0m以上	同左	m		m		

公認測量者署名

㊞

審査担当委員署名

㊞